

プレスリリース用文章

岬町が新たに活気付く！日本初の全天候型動植物園がみさき公園に建設予定！
今までの日本の動物園にはない躍動感溢れる「体感」ができるエデュテイメント施設（エデュケーション×エンターテイメント施設）が登場！！

未来へ繋ぐ 100 年プロジェクト



新たな「みさき公園」をめざし、エコロジカルパークとして MiLEX (Misaki Life & Ecological Experience/Exploring) は計画された。これは単に動物を見せる施設の計画ではない。

「MiLEX」に込められたように自然や生き物の世界を体感・体験し、20 世紀の自然を破壊・搾取する発想から 21 世紀の自然と調和し持続的に利用する発想への転換を引き出すことを目指している。

都市公園として位置付けられる MiLEX は有料エリアと無料エリアで構成される。有料エリアには、生き物展示施設（アクアオーブ）に加え、生き物や自然を身近に感じながら過ごしてもらえるホテル、ロッジ、ヴィラといった宿泊施設、水と私たちの身体や精神のつながりを体感できる特殊なスパなどを設置する。無料エリアには、自然の成り立ちや自然の力、あるいは自然との関わりを体感できる遊具を設置し、自然を感じられる散策ルートが整備される。また、町のシンボルとして 60 年間丘の上に立つ灯台は、整備し直されて再び人々に楽しんでもらえるようにする。また、地域に根差した都市公園となるよう、地元の人々や社

会との結び付きを築き、深めるような役割を担う。



※イメージ



※イメージ

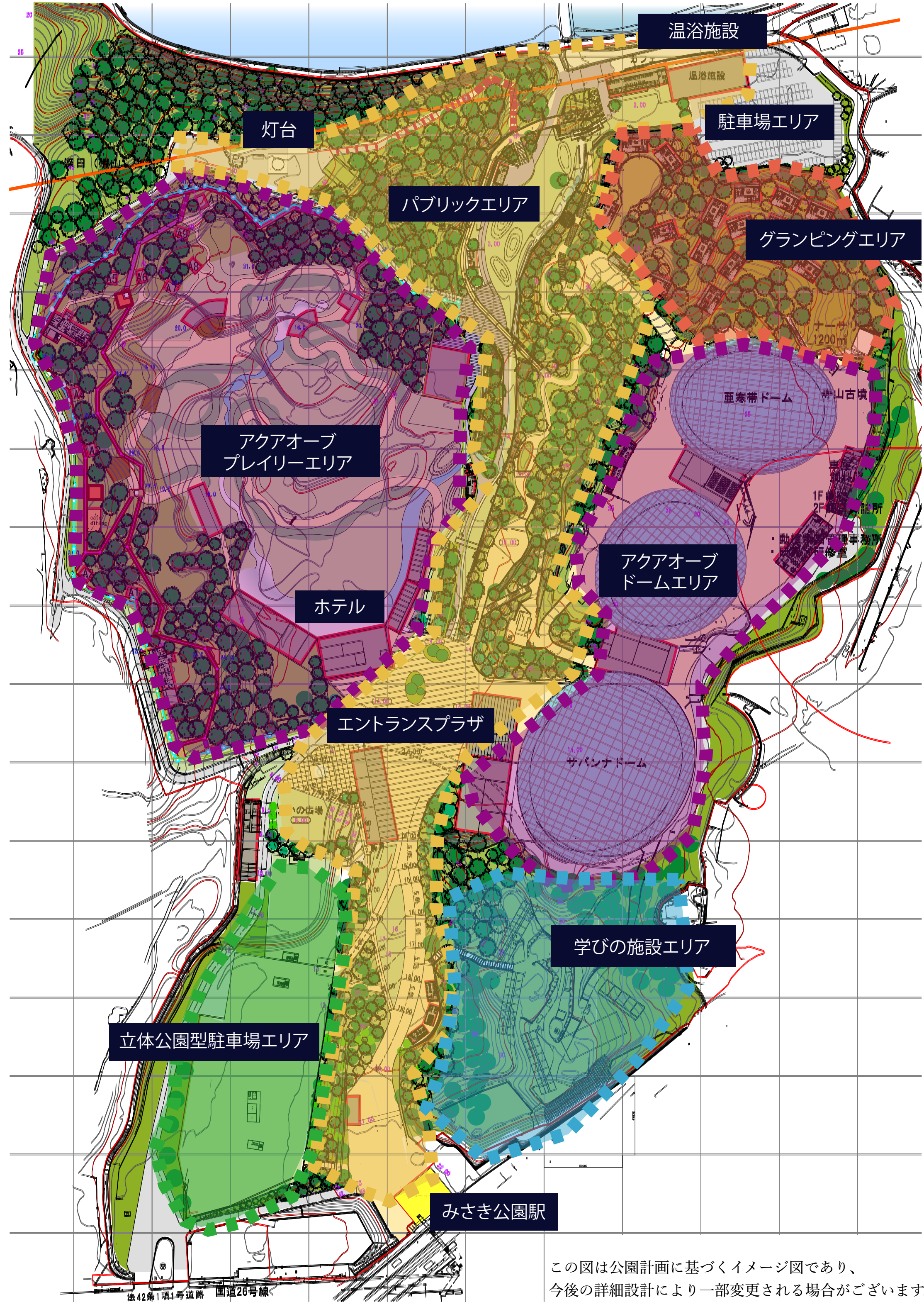
公園全体は「水」を中心テーマとして各施設は成り立つ。なぜならこの地は海沿いにあり、海を生命の始まりの環境と位置づけ、そこからの広がり繋ぐものを水と捉えているからである。したがって、すべての施設はそれぞれ違いはあっても水と結びつけられたもので構成されている。

「アクアオーブ」は、プレーリーとドーム施設（サバンナ、熱帯雨林、亜寒帯）で構成される。このうち後者の3つは日本の気候とは大きく異なることから、人工気象（人工的に気象条件を整えたドーム施設）を用い日本とは異なる空気感までを体感・体験できる施設となる。また各展示はそれぞれが順路を選択し、自分ならではの物語を持って生き物やそれらが棲む世界を感じることができる。こうした「旅」の経験を通し、人が自然や生き物を支配したり管理する立ち位置に立つのではなく、自然や生き物の一部としての存在であることを感じてもらおうを目指す。

アクアオーブ「ドーム施設」は、非常に莫大なエネルギーを必要とすることは明らかである。環境への配慮を訴えながら、環境へ与える負荷に無関心では大きな矛盾となる。MiLEXにおいては最新技術を用い極めてローカルなエネルギー供給とすることで、ほぼ100%のカーボンニュートラルを達成する計画である。

これまでの動物園とは大きく異なる生き物や自然との体験を生む MiLEX は、世界でも類を見ないものとなるだろう。

建設予定地： 岬町立みさき公園地内
所在地： 大阪府泉南郡岬町淡輪 3990 番地
敷地面積： 約 33.6ha



この図は公園計画に基づくイメージ図であり、
今後の詳細設計により一部変更される場合がございます。